

北信合庁2階のオフィス改革と木質化について

北信地域振興局 林務課

書類の減量化や執務室のフラット化（フリーアドレス化）など、職員が気持ちよく働ける執務環境をつくるため、オフィス改革を北信地域振興局の2階フロアで実施しました。

1 実施対象課

総務管理課、企画振興課、商工観光課、環境課、林務課（環境課は1階から2階へ引っ越し）

2 実施体制

各課選出メンバーで構成したプロジェクトチームを設置

3 スケジュールと取組内容

R7.6月 庁内プロジェクトチーム設置、レイアウトの検討、書類量の減量化調査

9月 各課の受付カウンターなどの木質化を検討

（「長野県森林づくり県民税活用事業」の予算を活用）

11月 レイアウト確定、各課の書類整理・廃棄作業を開始

R8.2月 各課の机などの什器入れ替え作業（2月20日～23日）

3月 各課の書類キャビネットの木質化作業（各課職員協力によるDIY作業）

4 オフィス改革 ビフォーアフター

(1) 執務室フラット化（フリーアドレス化）

【Before】



圧迫感がある仕切りのキャビネット



書類が溢れかえる執務室

【After】



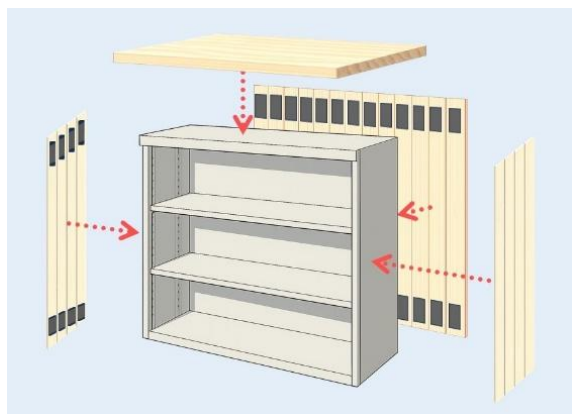
執務室は解放的な空間に



フロア全てが見通せるように

(2) 受付カウンターの木質化

マグネットシートを取り付けた木材の板でスチール製のキャビネットを覆う構造。
各課の職員実行による DIY で木質化の作業を実施。



木質化のイメージ図



木材（スギの腰板）の据え付け

5 木質化の事業費等

約 100 万円（製材木材、マグネット等資材）

木質化キャビネット数：大小 28 台

（平均 3.6 万円／台）

財源：長野県森林づくり県民税

（木造・木質化支援事業）

設計：林務課（施工指導含む）

発注：総務管理課



6 オフィス改革の取組の広報

北信のオフィス改革の取組経過を記録に残し、来訪者の皆さんに森林税を活用したことや一連の経過をブログで紹介するため、キャビネット天板に QR コードをレーザーで加工。

右画像の QR コードを読み込むと北信地局のブログの当該記事にアクセスできます。

是非ご覧ください！



7 北信合庁オフィス改革の成果と課題

【成果】

- ・書類（紙）の削減 ※オフィス改革前から **2 割削減**
- ・業務内容に応じて、働く場所を自ら選択できるオフィス空間の創出とカスハラ対策
ゾーニング：①執務スペース（フリーアドレス） ②応接スペース ③集中作業スペース
- ・デスク周りの整理整頓、周辺機器の充実
- ・各課長が島の中に配置されて課員との距離が近くなり、コミュニケーションが大幅に増加。

【課題】

- ・ペーパーレス、電子決裁の一層の推進（意識付け）
- ・オープン＆フラットなコミュニケーション（改善の歩みを止めない意識）